

鹿屋市子どものための教育・保育給付の支給認定に関する規則の一部を改正
する規則

鹿屋市子どものための教育・保育給付の支給認定に関する規則（平成27年鹿屋市
規則第24号）の一部を次のように改正する。

別記第1号様式を次のように改める。

別記

第 1 号様式（第 7 条、第10条関係）

施設型給付費・地域型保育給付費等支給認定申請書
兼 利用申込書（教育・保育施設）兼 現況届

<2号認定>
<3号認定>

C

鹿屋市長 様

申請日

西暦

2

0

2

年

月

日

子どものための教育・保育給付を受けたいので、鹿屋市子どものための教育・保育給付の支給認定に関する規程第7条第1項の規定により、次のとおり申請します。

申請区分

☐新規申請
☐転園申請

☐継続申請
(現況届)

※継続申請の場合は
利用中の施設を記入

⇒

施設番号

施設名

「施設番号及び施設名は別添をご確認ください。」

①申請児童

申請児童	フリガナ		生年月日	西暦	2	0		年		月		日
	氏名		性別	☐ 男	☐ 女	障害者手帳の有無		☐ 有				

②申請者（保護者／家計の主宰者）

住所		-			鹿屋市										
保護者氏名					申請児童から見た続柄	生年月日	西暦			年		月		日	
						勤務先・通学先 又は通園先など									
連絡先	(父)		-		-	(父方祖父母)									
	(母)		-		-	(母方祖父母)									
その他連絡先						☐ 父勤務先	☐ 母勤務先	☐ 自宅	☐ その他（ ）						

(※)・支給認定を行った場合は、支給認定通知書を交付します。この通知書には、支給認定に係る事項が全て記載されます。
・支給認定証の交付を希望する場合は、申し出てください。

③世帯の状況(※上記②及び③を除く)

世帯員	氏名		家計の主宰者（上記②以外の場合は③）	☐	申請児童から見た続柄		生年月日	西暦			年		月		日
							勤務先・通学先 又は通園先など								
	氏名			☐	申請児童から見た続柄		生年月日	西暦			年		月		日
							勤務先・通学先 又は通園先など								
	氏名			☐	申請児童から見た続柄		生年月日	西暦			年		月		日
							勤務先・通学先 又は通園先など								
1月1日現在の住所	父	認定希望年と同一年 認定希望年の前年	☐ 鹿屋市内 ☐ 鹿屋市内	☐ 市外（ 市外（											
	母	認定希望年と同一年 認定希望年の前年	☐ 鹿屋市内 ☐ 鹿屋市内	☐ 市外（ 市外（											
生活保護適用の有無		☐ 適用有				障害者手帳の有無		☐ 有（対象者名： ）							
児童扶養手当等の有無		☐ 適用有 ・児童扶養手当 ・ひとり親医療				☐ 適用有									

④父母等の状況

・該当する区分に□をし、必要な事項を記入してください。
・父母等の保育必要理由を証明する書類の添付が必要になります。

保育の利用を必要とする理由	経緯	必要とする理由										備考
		☐ 就労 ☐ 妊娠・出産 ☐ 疾病・障害 ☐ 病人の看護 ☐ 災害復旧 ☐ 求職活動 ☐ 就学・職業訓練 ☐ 児童虐待・DV ☐ 育児休業等 ☐ その他（ ）										☐ 単身赴任中
家庭の状況		☐ 就労 ☐ 妊娠・出産 ☐ 疾病・障害 ☐ 病人の看護 ☐ 災害復旧 ☐ 求職活動 ☐ 就学・職業訓練 ☐ 児童虐待・DV ☐ 育児休業等 ☐ その他（ ）										☐ 単身赴任中
		☐ 父親・母親がいない ☐ 離婚済 ☐ 離婚調停中 ☐ 別居中 ☐ 行方不明 ☐ 死亡 ☐ 未婚 ☐ その他（ ）										

※※※3月末で退園又は卒園する児童の記入はここまでで終了です。それ以外の方は次へお進みください。 ※※※

⑤保育必要量の希望

保育必要量の希望	☐ 保育標準時間（11時間まで）	※保育必要量は、保育を必要とする理由・状況等を認定基準に照らし合わせて決定します。よって、希望と異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
	☐ 保育短時間（8時間まで）	

⑥現在の保育の利用状況等

現在の保育の状況	☐ 認可保育所、認定こども園、地域型保育事業所を利用中	(施設名:)
	☐ 幼稚園に入園中	(施設名:)
	☐ 認可外保育施設等を利用中	(施設名:)
	☐ 家庭で保育	
	☐ 親族に預けている	(児童から見た親類:)
	☐ その他 ()	
施設変更の希望有無	☐ 無 ☐ 有 ※認可保育所、認定こども園、地域型保育事業所を利用中の方のみ記載	

⑦【新規申請・転園申請の方のみ記入】施設の利用を希望する期間及び希望する施設名

希望する利用期間	西暦	2	0	2	年	月	日	から	☐ 小学校就学前まで
									☐ 西暦

・施設番号及び施設名は別添をご確認ください。 ※第3希望まですべて記入する必要はありません。転園前（利用中）施設名も、記入施設のみで調整します。

希望順位	施設番号	施設名	希望理由	見学の有無
1			☐ きょうだいが在園中のため ☐ 自宅や職場から近いため ☐ 手伝いを頼む実家が近いため ☐ その他 ()	☐ 有 ☐ 無
2			☐ きょうだいが在園中のため ☐ 自宅や職場から近いため ☐ 手伝いを頼む実家が近いため ☐ その他 ()	☐ 有 ☐ 無
3			☐ きょうだいが在園中のため ☐ 自宅や職場から近いため ☐ 手伝いを頼む実家が近いため ☐ その他 ()	☐ 有 ☐ 無

⑧【新規申請・転園申請の方のみ記入】利用調整について

きょうだいで同時申請する場合	利用時期	☐ 申請児童全員が同時期に利用できる場合のみ入所を希望する。 ☐ 利用できる児童から先に利用を希望する。
	利用先	☐ 同施設を利用できる場合のみ入所を希望する。 ☐ 別施設になっても利用を希望する。
いずれの希望施設にも決定しなかった場合		☐ 利用できるまで待つ。（入所可能になりましたら子育て支援課からご連絡します。） ☐ 希望施設以外の保育施設を希望する。（子育て支援課にご相談ください。） ☐ その他の施設について利用を検討する。 ※第4希望、認定こども園（1号）を利用しながら施設の空きを待つことはできません。
		☐ その他 ()

⑨【新規申請・転園申請の方のみ記入】他の申込状況 ※選考に影響はありません。

他の申込状況	☐ なし（本申請のみ）			
	☐ 幼稚園	(施設名:)	☐ 内定	☐ 未定
	☐ 認可外保育施設	(施設名:)	☐ 内定	☐ 未定

※市記載欄

同意及び誓約事項

同意書兼誓約書	
鹿屋市長 様	(西暦) 年 月 日 鹿屋市 住所 _____ 保護者名 _____ (自署の場合は押印不要)
施設を利用するにあたり、次の同意事項について同意し、誓約事項を遵守することを誓約します。 なお、この同意書兼誓約書の記載事項に反した場合、保育の実施を解除されても異議申立てをしません。 【同意事項】 1 適正な保育の実施や保育料の算定等のため、市の担当者が、市の保育する小学校就学前子ども（児童）及び世帯員の住民票、税務資料、生活保護受給状況資料、児童扶養手当資料等の閲覧及び取得を行うこと。 2 入所決定後の特定教育・保育施設等における円滑な手続きのために、氏名、緊急連絡先等について市の保育する情報の閲覧及び取得を行い、市が特定教育・保育施設等に情報提供を行うこと。 3 集団生活の適否の確認及び保育の参考のため、市の担当者が、教育・保育施設、医療機関、療育機関及び乳幼児健康診査、健康相談、家庭訪問等に関する関係機関等が保有する情報共有を行うこと。また、主治医、療育機関、保健センター等との情報共有を行うこと。 4 決定された保育料の額について、市が特定教育・保育施設等に対して提示すること。 5 保育の必要性の事由に該当しなくなった場合、特別な事由なく1か月以上登園しなかった場合、通常保育に支障を来す行為があった場合その他教育・保育の実施継続に支障を来す事由が生じた場合は、施設の利用を解除されても異議を申し立てないこと。 6 保育料を滞納した場合は、児童福祉法の規定により、財産調査、差押え（給与・預貯金等）などの滞納処分を受ける場合があること。 7 課税情報が確認できない場合は、税額が確定されるまでの間、最小額で決定すること。 8 年度当初の申請に当たり、認定事務及び利用調整事務が集中し、審査に時間を要することから、認定証の交付は、実施開始日の前月までに行われること。ただし、年度途中において申請し、又は決定した場合は、実施開始日まで交付されること。 9 認可保育所を利用するにあたり、保育料の納期前納付ができなかった場合には、鹿屋市長から支給を受ける児童手当から保育料の支払いに充てる場合があります。 【誓約事項】 1 利用申込後において、世帯構成や該当する保育の必要性の事由（勤務状況、妊娠・出産等）に変更が生じた場合又は保育料決定後に確定申告や市民税申告等により課税額に変更が生じた場合は、速やかに市長へ届け出ること。 2 保育認定を受けている際に、保育の必要性が認められなくなった場合は、速やかに市長へ届け出ること。 3 保育料の納付、必要書類の提出等、市や施設から対応を求められた場合は必ず期限までに行うこと。	

【施設番号 施設名一覧】

＜認可保育所＞	＜認定こども園＞		＜地域型保育事業所＞
			＜認可外保育所（企業主導型保育所）＞
＜認定こども園＞			

別記第10号様式を次のように改める。

第10号様式（第16条関係）

支給認定証再交付申請書

年 月 日

鹿屋市長 様

申請者

（自署の場合は押印不要）

支給認定証の再交付を受けたいので、鹿屋市子どものための教育・保育給付の支給認定に関する規則第16条第2項の規定により、下記のとおり申請します。

記

申請者	保護者	ふりがな 氏 名			生年月日	年 月 日		
		住 所	(郵便番号 -) (電話番号 - -)					
	法人	ふりがな 名 称						
		主たる事務所の所在地・連絡先	(郵便番号 -) 都道府県 市区 (ビルの名称等) (電話番号 - -) (FAX番号 - -) (E-mailアドレス)					
		代表者の職名及び氏名	職名		ふりがな 氏 名			
		申請に係る支給認定子どもの居住地	(郵便番号 -) (電話番号 - -)					
申請に係る 支給認定子ども		ふりがな 氏 名			生年月日	年 月 日	続柄	
支給認定番号								
申請書提出者	区 分	☐ 支給認定保護者 ☐ 支給認定保護者以外（下欄に記入すること。）						
	支給認定保護者以外の者	ふりがな 氏 名			子どもとの関係			
		住 所	(郵便番号 -) (電話番号 - -)					
申請の理由		1 破損 2 汚損 3 紛失 4 その他 (具体的な状況)						

※これまで使用していた支給認定証を添付してください（紛失した場合を除く。）。

附 則

- 1 この規則は、令和 7 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 この規則の施行の際、現に存する様式は、当分の間、必要な修正をしてこれを使用することができる。